

高齢者と楽しく接する 2018/01/29

中 3 上野 優子

私は学校のボランティアグループ「一粒会」に入り、高齢者福祉施設を慰問しています。中学1年生の頃「お年寄りと関わりを持ちたい」と思って入りました。3年間を通じて、いろいろなお年寄りと接することができました。

お年寄りと関わりを持つ中で、私が一番大切だと思ったことは「笑顔」です。施設を利用する方々には、よく話しかけてくれる方や眠たそうにしている方など、いろいろな方がいます。

最初は緊張しますが、自分から笑顔で接することで私も楽しくなるし、相手にも楽しんでもらえます。訪問を重ねるうちに、利用者も私のことを覚えて、笑顔で出迎えてくれるので、老人ホームに入ると、私も自然と笑顔になれました。

高校に進学してからも、一粒会の活動は続けるつもりです。来年度からは中学生の頃よりも、積極的に、楽しく接することができるようにしたいです。

(伊佐市)